



THE MOST BRILLIANT SENIOR HIGH SCHOOL 生徒一人一人が輝く高等学校を目指します

第72回卒業式

3月1日(日)10時から、本校体育館に於いて、第72回卒業式が挙行されました。今回は、コロナウイルス感染拡大により、在校生の参加を見合わせて座席間隔にゆとりを持たせ、咳エチケット等に留意しながら実施しました。

本校の卒業式では卒業生がドレスアップすることが恒例となっており、このような社会情勢で心配な報道が多い中、ひと



ときの華やかで厳かな時間となりました。吉野隆校長は饒の言葉として、エラ・ウィーラー・ウィルコックスの詩『運命の風』の一節を贈りました。

「船の行く先を告げるのは風ではなく帆である。運命の行き先を決めるのは魂そのものである。」

という一節です。

帆掛け船は同じ風を受けながら、ある船は東に進み、またある船は西に進みます。風は動力に過ぎず、船の針路を決めるのは帆の操作なのです。人生も然り、人生の行き先を決めるのは運命ではなくその人間の「魂」の在り方そのものである、というメッセージでした。

276名の卒業生は3年間多くの思い出をつけた学び舎から笑顔で旅立っていきました。

秋桜通信

令和元年度第4号

令和2年3月27日発行

宮城県宮城第一高等学校

〒980-0871

宮城県仙台市青葉区八幡1-6-2

<https://miyaichi.myswan.ed.jp/>

お知らせ

● 仮校舎建設について

12月から、校舎改築に伴う仮校舎建設が本校校庭で始まっています。南側道路を通行する工事車両も増えています。また、税務大学校跡地(角五郎2丁目)の第2グラウンドの工事も近日開始される予定です。

地域住民の皆様には引き続きご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

仮設校舎工事期間：

令和元年12月から

令和2年7月までの予定

その後の予定についても逐次お知らせいたします。

卒業生の前途に幸多きこと、ますますのご活躍を祈念しております。

最近の学校行事から

【進路講話】EU が本校にやってきた

11月7日（木）6校時目LHR
1・2年次生徒対象に「EUがあなたの学校にやってくる」の講演が行われました。講師として、マクス・ロバン氏（在日フランス大使館）他が来校されました。広い視野に立って国際社会について考える機会となりました。



マイイチ☆キャンパスI が行われました

11月21日（木）7校時に、理数科1年次を対象に「マイイチ☆キャンパスI」が行われました。東北大学の自然科学系10部局に所属する女子大学院生で構成される「サイエンス・エンジェル」6名（うち2名は本校卒業生）にお越し頂きお話をいただきました。



生徒達にとって、勉強へ取り組む姿勢や大学・進路選択について改めて深く考えるとても良い機会となりました。

授業実践研修「県内外の先進校指導者に学ぶ」が行われました

優れた授業実践を見ることは、何よりもよい授業をつくる参考になると考え、先進校の指導者をお招きし本校生への特別授

業を行ってもらい、具体的な授業力向上を考える機会を設けました。



第1回目の企画となる今年度は、11月15日（金）に1年古典（漢文）の授業を、2年数学Ⅱの授業を外部の講師に実践していただきました。生徒のためにどのような授業を目指すべきかなどについて話し合いを深めました。

2年次 研修旅行が行われました

12月4日（水）から7日（土）の3泊4日の行程で、国内（関西方面）と海外（台湾方面）に分かれて、それぞれ研修を行いました。

関西方面は、薬師寺・東大寺・平等院・清水寺などの史跡巡り。コース別研修では京都大学、国立民族博物館、関西光科学研究所などを見学しました。



台湾方面は、交流のある台南第一高級中学への訪問。また、台南市で赤嵌楼・孔子廟を、台北市で忠烈祠・故宮博物館・中正記念堂を見学しました。さらに、地元大学生との班別自主研修、夜市見学等、異文化に触れてきました。



歴史や文化にかかわる貴重な体験をした4日間でした。

●最近の生徒の活躍

- ◇宮城県高等学校英作文コンクール
A部門1位 1年次 黒木さん
- ◇文学部 全国高校文芸コンクール
小説部門 優良賞 2年次 金川さん
短歌部門 入選 2年次 木村さん
- ◇美術部 第72回県高校美術展
優秀賞 2年次 熊谷さん 彫刻
優秀賞 2年次 栗田さん 油彩
奨励賞 2年次 小野さん 日本画
ポスター賞 1年次 森山さん
※熊谷さんの作品は「2020高知総文祭」宮城県代表作品に推薦
- ◇生物部 筑波大学主催：「科学の芽」賞で努力賞、「日本学生科学賞」（宮城県審査）で最優秀賞を受賞
理数科3年次
直江さん、高橋さん、平川さん
- ◇合唱部 第31回宮城県合唱アンサンブルコンテスト 高等学校部門 銀賞
- ◇宮城県小中高等学校児童生徒作詞作曲コンクール 作詞の部
特選 1年次 岡崎さん
優秀 1年次 三塚さん 千葉さん
- ◇宮城県高等学校書道展覧会
第一部 推薦 2年次 合川さん
特選 2年次 伊藤さん 小澤さん
- ◇宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 アナウンス部門
優良賞 2年次 千田さん 東北大会出場決定
朗読部門 優良賞 1年次 武田さん 東北大会出場決定
ビデオメッセージ部門 優良賞 他

●今後の主な行事予定

- 4月 7日 年度始休業最終日
- 8日 新任教・始業式
第75回入学式
- 9日 2・3年次実力考査
1年次スタディーサポート
- 10日 1年次オリエンテーション
対面式・学友会入会式・部紹介
- 12日 創立記念日

※予定は変更になる可能性があります。

理数科2年次「理数科講演会」

12月11日(水)6,7校時に、東北大学大学院情報科学研究科の伊藤健洋准教授をお招きして、2年次「理数科講演会」(数学分野)を行いました。

演題は「なぜコンピュータは速いのか? ~数学が支えるアルゴリズムのパワー~」です。

様々な分野で活用されているアルゴリズム。一見、この言葉だけを聞くととても難しく感じるのですが、伊藤先生によるわかりやすい実例や興味深い演習などを通して、数学やアルゴリズムといった学問領域をとっても身近に感じることができました。



第2回,第3回「COSMO Academy」が開催されました

12月16日(月)放課後、第2回「COSMO Academy」が開催されました。東北大学大学院経済学研究科で学んでいる3名の留学生の方々をお迎えして今回も有意義な交流をさせていただき、約30名の生徒が参加しました。



前半は華道部による生け花のデモンストレーション。

後半は母国の「クリスマスの祝い方」について、ナイジェリア、コロンビア、ドイツ各国の素敵なクリスマスの画像を見ながら紹介していただきました。

2月6日(木)放課後に東北大学大学院経済学研究科・経済学部の国際交流支援室「OASIS」において、第3回「COSMO Academy」も開催されました。

理数科1年次「プロフェッショナルトーク@理数科」

1月16日(木)7校時、理数科恒例のLHR企画として、自然科学に関連した分野での研究を現在の職業に生かし、各分野の「プロ」として社会において大いに活躍している4名の方を講師としてお招きしました。

講師の先生方には、実際の仕事の内容ややりがい、関連する仕事に就くために必要なことや今後の「夢」などを熱く語っていただき、さらには生徒の質問もまじえながらの「トーク」を行っていただきました。自らの進路や学習への姿勢などについて改めて考える貴重な時間となりました。



令和元年度 理数科2年次課題研究発表会

2月12日(水)に、理数科2年次による課題研究発表会を行いました。今年度は化学5題、生物6題、数学3題、地学2題、物理2題の順で発表を行

いました。1年間研究してきた内容を整理し、その研究成果を分かりやすく工夫し、発表に臨みました。講師の先生として、宮城教育大学の渡辺尚准教授と東北



大学の酒井聡樹准教授に本校にいらしていただきました。

どの発表に対しても活発な質疑応答が行われ、大変充実した課題研究発表会となりました。

「第72回卒業生 同窓会入会式」が行われました!

令和2年2月14日(金)13:00~13:30 本校秋桜館アリーナにおいて、第72回生の同窓会入会式が挙行されました。母校の発展に寄与しお互いの友情を深めるため一緒に頑張っていきましょう、と戸塚静江会長からご挨拶を頂き、また吉野隆校長からは、3万人を超える同窓生の仲間入りをし、誇りを持って歩んで欲しい、とお祝いの言葉を頂きました。新入会員を代表して篠原くんへ会長より記念品が手渡されました。15名ほどの役員の皆様のご臨席をいただき、役員自己紹介の場面では高校時代の思い出を垣間見させていただきました。式は凜とした中にも和やかに進行し、2部構成の校歌を全員で歌い閉式となりました。